Anritsu
envision : ensure

envision : ensure

スマートフォンの元祖となった世界初の実用無線電話機「TYK式無線電話機」。
公衆電話の礎である自働電話機。国産初のラジオ放送受信機、テレビジョン放送機。
今日のモバイルブロードバンドサービスの扉を開いた通信用計測器。
常に情報通信社会の発展を支えてきたアンリツは、2015年に創業120周年を迎えます。

そしていま、アンリツは、よりよい社会づくりに向けて、新たな約束を掲げました。
それが、envision : ensure です。
お客さまと夢を共有しビジョンを創りあげるとともに、
それをイノベーションによりお客さまの期待を超える
確かなかたちあるものへと創りあげる。
これが、envision : ensure に込めたメッセージです。

アンリツ株式会社
〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1　www.anritsu.com

NF

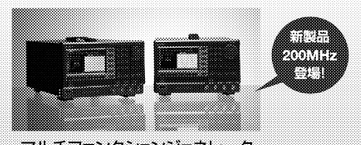
計測・制御の独創技術で未来のテクノロジーを支えます。

NF は、「電子計測器」「電源機器」「電子部品」「カスタム応用製品」の４つの事業領域で、
デバイスからシステムまで、幅広いソリューションをご提供しています。
なかでも、電子計測器は、ユニーク&オリジナルなラインナップで
先端研究分野の高度なニーズにお応えしています。

電子計測器　カスタム応用製品　電源機器　電子部品

高精度で再現性の高い試験・計測を実現する
Test & Measurement Solutions

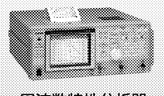
試験・計測用信号源
幅広い分野の試験用信号の生成に。

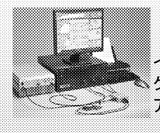


マルチファンクションジェネレータ

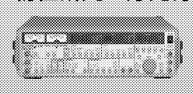
インピーダンス計測
電子部品の特性評価をはじめ、材料・バイオ・化学分析などに。

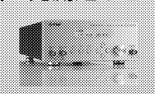
LCR メータ

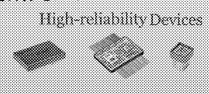

周波数特性分析器


インピーダンス／ゲイン・フェーズアナライザ

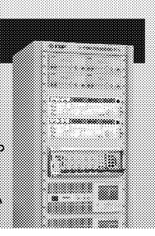
微小信号計測
物性研究・分光分析・光測定などの先端研究に。


ロックインアンプ


プログラマブル電流増幅器

High-reliability Devices

アナログ信号処理用デバイス

システム計測
System Integration
計測ニーズにあわせた
最適なシステムをご提案。


高精度位置制御システム

計測展2014 OSAKA
テクニカルセミナー
JEMIMA 計測展サイトより聴講予約受付中！

計測・制御に関する課題の解決に役立つ内容を、実測例などを交えてわかりやすく解説します。

11/19（水）11:00～	低周波 EMC の基礎
11/19（水）13:20～	交流電源や各種電源機器における制御技術
11/20（木）11:00～	ファンクションジェネレータによる各種信号の生成手法
11/20（木）15:00～	周波数特性分析器 (FRA) によるスイッチング電源の安定性評価
11/21（金）15:00～	LCR メータと周波数特性分析器 (FRA) による各種インピーダンス測定

テクニカルセミナーの詳細は当社サイトをご覧ください。…… http://www.nfcorp.co.jp/

株式会社 エヌエフ回路設計ブロック　横浜市港北区綱島東 6-3-20　TEL 045-545-8111（営業代表）

計測展２０１４OSAKA

有力企業の製品・技術〈順不同〉

アズビル

アズビルのブースは「見える化から、その先へ」がテーマ。見える化したデータを顧客とともに価値ある情報に変えることにより、製造現場に関わるさまざまな部門を支援するソリューションを提案。製造現場に蓄積されている「データ」を最大限活用するための手段と、解決策を生み出す「人」の力を、生産現場を模したブースで展示する。ユーティリティー設備向けには実例紹介を中心とした実践的な省エネ手法、プロセスオートメーション向けには計器室を中心としたオペレーター支援ツールや現場機器、診断システムなどを提案。ハイブリッド／ファクトリーオートメーション向けには具体的な製造設備に対する課題解決策など、省エネ、安全・安心、次世代ソリューションを切り口とした幅広いソリューションを紹介する。

横河電機

横河電機と横河ソリューションサービスは「未来創造型ソリューション―お客様とともに―」をテーマに、最新のソリューションを提案する。進化した「ｎｅｗ ＣＥＮＴＵＭ ＶＰ」をはじめ、最新のフィールド機器やフィールド無線、安全・安心を支えるシステムなど、工場の未来を切り開く技術・ソリューションを訴求。

また、横河メータ&インスツルメンツは「持続可能な社会の実現への貢献」のテーマの下、省エネルギー技術の開発に貢献する電力測定器や波形測定器、光通信インフラの構築に寄与する光通信測定器を展示するほか、プラントの保守保全向けのプロセスキャリブレーターなど、さまざまな計測シーンで役に立つ製品、ソリューションを紹介する。

アンリツ

アンリツは「確かにつながるスマートソサイエティへの貢献」をコンセプトに、次世代スマートメーター（通信機能付き電力量計）の無線通信規格であるＷｉ―ＳＵＮの規格認証試験やプロトコル試験、フィールドでの各種無線通信システムの妨害波探索・ノイズ測定ソリューションを出展する。

さらに、河川や水道システム、鉄道、工場などさまざまな用途に対応可能な遠隔監視制御装置や産業用イーサネットスイッチ、ファイバーセンサーや光計測用光源であるＳＬＤ（スーパールミネッセントダイオード）モジュール、歪み・温度・振動計測に最適な光センシング機器も展示。さまざまな場面で社会の安全と安心を支えている各種ソリューションを紹介する。

堀場製作所

ＨＯＲＩＢＡグループは「安心・安全」「エネルギー」をテーマに、水循環の保全（水源、上水、排水）、安全制御のためのプロセス計測、放射線、運行管理、化石燃料の効率化から品質維持、代替エネルギーの実用化まで、さまざまな分野の分析・計測を担う最新の「ＨＯＲＩＢＡ計測機器」を展示する。

展示ブースでは「開発」や「営業」などの名札をつけた専門スタッフが相談窓口となり、顧客の目的に応じた案内を実施する。

また、テクニカルセミナーでは同社製品の活用方法からメンテナンスに至るまで、顧客のニーズに応える内容を用意し、魅力ある10テーマを開催する。

京西テクノス

京西テクノスの「ＴＭＶＳ（トータルマルチベンダーサービス）」は医療、計測、情報・通信、環境・エネルギー分野における国内外各社の電子機器のトラブルに、サポートセンターが24時間・３６５日体制で受け付ける。必要に応じ全国各地の拠点からエンジニアが駆けつけ、顧客の要望に合わせて修理、部品手配などに対応する。

また「ＫＬＥＳ」はメーカーを問わずサポートが終了した古いタイプの各種電子計測器、産業用電子機器を修理するサービス。使用中の機器の故障を防ぐ〝予防保全〟や予備基板を再設計・製造するサービスも好評を得ている。

今回、こうしたサービスのほか、オリジナル製品の非通電型回路解析装置「Ａｔｔａｃｋｅｒシリーズ」の新製品や、各種電子機器の遠隔監視制御システム「リモートサービス」などを紹介する。

エヌエフ回路設計ブロック

エヌエフ回路設計ブロックは五つのテーマでテクニカルセミナーに参加する。計測関連では「ファンクションジェネレータによる各種信号の生成手法」「ＬＣＲメーターと周波数特性分析器（ＦＲＡ）による各種インピーダンス測定」「ＦＲＡを用いたスイッチング電源の安定性評価」の三つを取り上げ、各種計測手法を提案する。

制御関連では「交流電源や各種電源機器における制御技術」をテーマに電力変換器のしくみを制御技術の観点から解説する。また、規格関連として「低周波ＥＭＣの基礎」をテーマにＥＭＣ規格とＣＥマーキングについて解説する。いずれも実際の測定事例などを交えた基礎的な内容が中心であるが、個々の課題に対する問い合わせにも応じる。

東亜ディーケーケー

東亜ディーケーケーは環境負荷低減に貢献する省試薬型の「ＣＯＤ自動測定装置」「全窒素・全りん／ＣＯＤ自動測定装置」をはじめ、上水の紫外線（ＵＶ）・色度・濁度３項目が測定可能な「水質汚濁モニター」、ＨＡＣＨ製品の「蛍光式溶存酸素計」「電極式アンモニア計」「濁度・ＳＳ計」など環境計測機器を中心に出展する。

また、プロセスｐＨ計測の新しいソリューションとして「ＣＡＬＭＥＭＯ（キャルメモ）―ｐＨ測定システム（参考出品）」を発表する。ｐＨ電極内部にアンプとメモリーを内蔵しており、校正値や校正履歴などの保存や確認が可能となる。

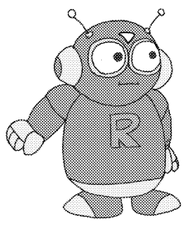
同社は今年、創立70周年を迎えた。今後も「水・大気・ガスの総合計測器メーカー」として、さまざまな分野で顧客ニーズに応える製品を開発し、社会に貢献していく。

富士電機

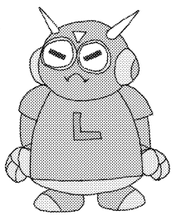
富士電機は「エネルギーと環境の未来を考える富士の計測技術」をコンセプトに、「エネルギー」「ファクトリー」「環境」をテーマにして、最新計測システムを提案する。ブースは計測システムが使われる代表的なプラントシステムの展示や用途にリンクした計測機器でゾーン構成する。

エネルギーゾーンは省エネとエネルギーの見える化・最適化のための超音波流量計や「Ｍａｉｎ―ＧＡＴＥ」、電力監視機器などを展示。一方、ファクトリーゾーンには鉄鋼／化学プラントモデルと保守・メンテナンスのための「ＭＩＣＲＥＸ―ＶｉｅＷ／ＮＸ」や各種流量計、記録計、温度調節計、診断システムなどを紹介する。また、環境ゾーンでは環境プラントモデルとレーザーガス分析計やバイオマス用ガス分析計などを展示。

日刊工業新聞
紙面 PR サイト



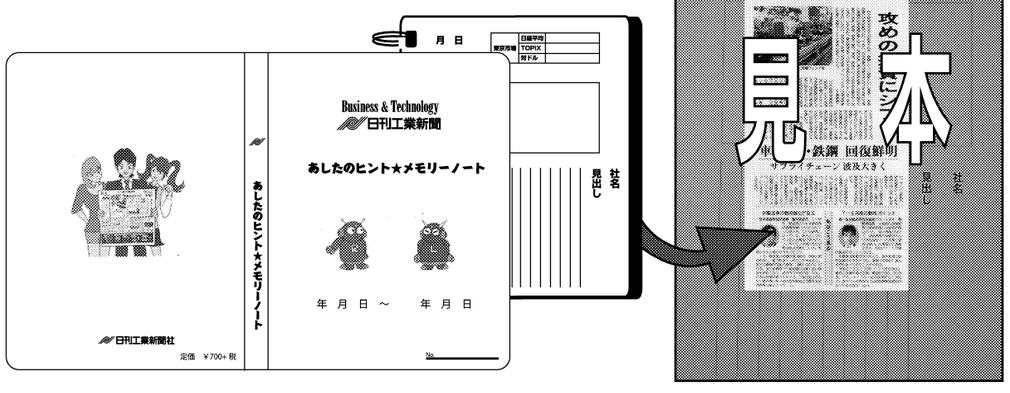
ものあす！
monoasu.jp



ご好評につき、
申し込み期間延長決定！

開設記念キャンペーン

PR サイトから　12 月末までに　6カ月以上
日刊工業新聞の購読をお申込みいただいた方に
あしたのヒント★メモリーノート　差し上げます



あしたのヒント★メモリーノートでスクラップ帳を作ろう！
ステップ１ ・スクラップする記事を切り抜き、掲載された年月日を書く。
・記事をのりづけし、あしたのヒント★メモリーノートに貼る。
ステップ２ ・株価や為替、商品市況、お天気、この記事が気になった理由などなど、なんでもメモしよう！
ステップ３ ・貼り終えれば、スクラップブックが完成！
・後で振り返った時に自分が見やすいようにまとめるのがポイント。
☆あなただけのスクラップブックを作ってください。

ものあす！について
日刊工業新聞社販売局が運営しています。紙面のご紹介やアニメ動画を 通して多くの方に日刊工業新聞を知っていただくことを目的として立ち上げました。

詳細は WEB サイトまで・・・http://www.monoasu.jp
ものあす　検索

キャンペーンについてのお問い合わせは
フリーダイヤル
東 京　0120・412346　大 阪　0120・597117
名古屋　0120・462346　福 岡　0120・817120

2014.12.30